

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 09040180

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	5	観光の振興	事業優先度	A		
単位施策	2	雄武観光の魅力化	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
事業名	日の出岬整備事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成28年度		担当課	9 産業振興課		
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	施設整備の強化			#N/A		
事業目標	日の出岬整備(3業務)		ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民参加	無		関係例規・法令名			
住民協働			関係個別計画名			

152	全体計画 事業内容	平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	日の出岬の整備を行い、観光客の利便性及び、集客増を図る。	日の出岬キャンプ場 ・散策路整備調査	日の出岬キャンプ場及び公園整備計画策定 ・散策路整備調査 ・バンガロー改修 3,424千円 ※平成25年度繰越事業		日の出岬キャンプ場 ・トイレ整備工事～25,000千円	
計 画 事 業 費	事業費(千円)	28,424	0	3,424	0	25,000
財 源 内 訳	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	28,424	0	3,424	0	25,000
実 績 事 業 費	事業費(千円)	3,424	0	3,424	0	0
財 源 内 訳	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
	一般財源	3,424	0	3,424	0	0
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等) 散策路整備調査 事業内容の精査 (平成26年度へ繰越)	(実施内容等) 散策路整備調査 バンガロー改修	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		※事務事業評価結果 C-継続/内容の見直し・変更	※事務事業評価結果 B-継続/内容の見直し・変更	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果	※事務事業評価結果
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率	#DIV/0!	100%	#DIV/0!	0%
		全体達成率	0%	12%	12%	12%
		事業進捗状況	☆	☆☆☆☆		

事業名	日の出岬整備事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	商工観光係長	河原 学

様式1  
平成26年度実施  
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	観光客、町民等の利用者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	整備業務数		
【抱える課題やニーズは】	雄武町の観光拠点としての環境整備		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	計画的な観光地(キャンプ場)としての整備を進め、観光客等利用者の増員を図る		① 整備業務数	目標年度	平成26年度
				目標値	3業務
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	利用者の利便性ととも、施設等の計画的な整備により、管理等の効率化を図る	②	実績値	2業務	
			達成度	66.7%	
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	散策路整備調査	既存散策路の整備(管理)方法等について現地調査を行った。			
	バンガロー改修工事	10棟のバンガローについて、網戸設置及び内装、照明整備工事を行った。			

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	雄武町における観光拠点であることから、計画的な施設及び周辺環境整備が必要不可欠である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

課題あり	設定した目標値の達成状況	利用者ニーズの把握等、中長期的な視点での整備計画策定が必要であるが、具体的な計画策定を行っておらず、今後関係団体等と協議のうえ、事務を進める必要がある。
	<input type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	当面の利用に際しての環境及び安全対策業務を優先したものであり、散策路整備を含めた今後の整備計画策定により、効率的に事業を推進することが出来る。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	雄武町の観光拠点としての集客が望めることから、公平と判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
	<b>B</b>	
	散策路については、現状ルートを基本とした現地での調査を実施。バンガロー改修については、計画どおり実施したが、整備計画策定を行っておらず、現状環境の小規模整備を基本とした事業の推進が必要である。	

今後の展開方向  
(Action)

	<b>継続/内容の見直し・変更</b>	
	雄武町の観光拠点として、利用者ニーズの把握に努めるとともに、キャンプ場及び海浜公園の現状環境改修の整備を基本とした計画策定を進めるとともに、日の出岬エリア全域を含めた計画的整備も検討する。	

※展開方向の区分  
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
○終了 ○休止 ○廃止